

# 学校法人明治大学 生田安全管理センターの役割

## 地域環境保全と明治大学あんぜんだより発行の取り組み

### 設置目的

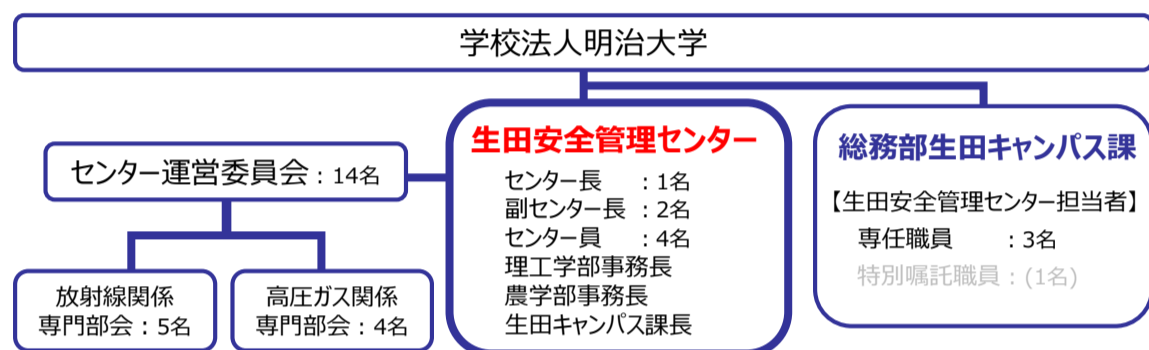
明治大学生田キャンパス及び黒川農場では、薬品・高圧ガスボンベなどを日常的に使用しています。**これらの使用に伴う事故・周辺への環境汚染などを未然に防ぎ、安全な教育・研究環境を維持することを目的**とし、2013年9月に生田安全管理センターが設置されました。

### 設立経緯

1975年以前 明治大学「公害センター」設置  
 1975年12月 明治大学生田公害防止組織設置に関する規程制定  
 1988年 明治大学「廃液処理センター」東管理棟に設置  
 2002年頃 通称「キャンパス委員会」にて当センター設置検討

2006年2月 安全管理体制構築依頼  
 2007年6月 生田校舎安全管理室（仮称）設置依頼  
 2010年7月 廃液処理設備撤去  
 2013年9月 学校法人明治大学生田安全管理センター規程制定  
 2013年9月 学校法人明治大学生田安全管理センター設置  
 現在に至る

### 組織



第9回 センター運営委員会  
(2019年7月30日 生田キャンパス 中央校舎)

### 主な業務（環境関連）

#### 化学物質流出の防止・実験系廃棄物の管理

実験によって発生する廃棄物は有害物質や危険物等が含有、付着しています。流出すれば環境を汚染するため、一般の廃棄物とは厳密に区別し、処理しなければなりません。生田安全管理センターでは実験系廃棄物を毎月回収し、専門業者に引き渡しています。

#### 特別管理が必要となる機器などへの対応

- ・ エックス線発生装置、局所排気装置、遺伝子組換え生物など使用管理状況が適切であるかを定期的を確認し、事故を未然に防止しています。法令に基づき、国や地方公共団体へ届け出ています。
- ・ 長期保管が必要となるもの（PCB廃棄物など）人体や環境へ影響が出ないよう厳重に格納保管し、状況を定期的に国などへ届け出ています。

#### 安全教育講習会の開催

学生・教職員に向け、使用するものの危険性や学内ルール・マニュアルの周知徹底を目的とした安全教育講習会を毎年実施しています。



実験室より回収した実験系廃棄物



エックス線発生装置



PCB含有廃棄物



安全教育講習会

### 明治大学あんぜんだよりの発行

イラストや写真により、視覚的に安全施策などについて理解できます。

専門を問わず、文系学生にも少し役立つ記事（のはず…）です。

発行：印刷版、PDF版（2020年12月現在 第4号まで発行）

配付：印刷版 専任教員、事務部署、役員、附属校教員、

講習受講者など 生田キャンパスほか各所で配布中

PDF版 生田安全管理センターウェブページにて公開しています。



第1号(2019年3月11日) 第2号(2019年11月1日) 第3号(2020年3月11日) 第4号(2020年12月1日)

画像をクリックすると、PDF版を読むことができます。

下（および右）のURLからも、PDF版へアクセスできます。

<https://www.meiji.ac.jp/safety/message.html>

